

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課	
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6						
市域の保全	治水対策	1	大根川	堆積土砂掘削 900m ³	61%	100%				計画的に浚渫工事を実施した。 現場精査の結果、R3年度工事施行で浚渫完了。		85%	B	道路河川課
				堆積土砂浚渫77計画に基づき実施	61% (550m ³)	94%								
		2	山田川	堆積土砂掘削 200m ³	0%	25%	100%			計画的に浚渫工事の施行を行った。	完了に向け引き続き関係者と協議を行う。	200%	A	道路河川課
	堆積土砂浚渫計画に基づき実施			0% (未着手)	50%									
	3	栗田川	堆積土砂掘削 400m ³	0%	0%	0%	25%	100%			—	—	道路河川課	
			堆積土砂浚渫計画に基づき実施	0% (未着手)	0% (未着手)									
4	波田	ため池廃止	56%	67%	78%	89%	100%	工事完了	R3事業完了	100%	A	農村再生課		
			56%	100%										
5	布木	ため池廃止	0%	25%	50%	75%	100%	設計完了	R4年度、工事着手予定	44%	C	農村再生課		
			0% (未着手)	11%										
6	災害対策・土砂	住宅土砂災害対策支援事業	移転・改修への補助 R6までに1件以上移転	0件	0件				相談・申請は無し	今後も補助事業を継続する。	—	—	危機管理課	
住宅・建築物の耐震化	7	三田市簡易耐震診断推進事業	住宅の耐震診断 住宅の耐震化率 92.5%(H25)→97.0%(R7)	47%	60%	74%	87%	100%	・ホスティング：戸建住宅約1,800戸 ・過去に簡易耐震診断受診者へDM ・三田市LINEでの配信 ・建築無料相談会の実施 上記の内容を中心に様々な啓発活動を実施した。 コロナ禍の影響もあり、件数が伸び悩んだ。	引き続き対象者へ直接啓発活動を実施すると共に、ホスティング対象者のリストアップも継続して行う。	85%	B	審査指導課	
				47%	58%									
8	三田市我が家の耐震改修促進事業	住宅の耐震改修工事等補助 住宅の耐震化率 92.5%(H25)→97.0%(R7)	47%	60%	74%	87%	100%	『三田市簡易耐震診断推進事業』と一体的な啓発活動を実施した。 予算減少に伴い、補助件数が半減した中、さらにコロナ禍の影響で、補助申請の取りやめが3件という異例の事態となり、思うような実績を得ることができなかった。	引き続き対象者へ直接啓発活動を実施する。	85%	B	審査指導課		

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課	
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6						
住宅・都市 都市防災対策	9	住宅ストック活用推進事業	住宅ストックの流通及び利活用促進	50%	63%	75%	88%	100%	5件の成約件数があり、計画どおりの進捗である。	引き続き、関係機関と連携しながら、住宅ストック流通及び利活用促進を図る。	100%	A	都市政策課	
			空き家バンクを利用した成約数 R6までに42件	50% (22件)	63% (27件)									
	10	三田駅前Cブロック市街地再開発事業	第一種市街地再開発事業 1.9ha	0.2%	16%	33%	49%	65%	事業施行者となる三田駅前Cブロック地区市街地再開発組合を設立 組合が調査設計計画業務に着手したが、コロナ禍に伴う経済情勢の変化により関係権利者等との協議に不測の期間を要している。	組合による関係権利者等との合意形成等を支援し、円滑な事業行程の進捗を図る。	11%	C	都市整備課	
			R6で進捗率65%達成	0.2%	2%									
11	地籍調査	調査面積 293haのうち R6までの目標調査面積は240ha (目標調査面積: 認証請求面積)	27%	33%	46%	58%	65%	R3年度で当初計画していた横山町①(13ha)は、法務局登記官指示により南が丘二丁目1991番関連の地図訂正申し出の手続きが必要となりR4年度に繰り延べしたが、三田町①(8ha)の認証請求手続きを進めた。	R4年度は繰り延べした横山町①、西山二丁目、三田町②ABの認証請求手続きを進める。R5年度以降、相生町①②③、南が丘二丁目、その後も順次調査区ごとの作業を進める。	50%	C	用地課		
			27%	30%										
宅地防災対策	12	大規模盛土造成地	大規模盛土造成地の公表 (H27公表済み)	100%	100%				熱海の土砂災害により、国から盛土による災害防止に向けた総点検について依頼があり、点検方法に基づき抽出作業を行い、抽出箇所(23箇所)の精査および目視により危険箇所はないと判断している。	熱海の土砂災害を受け、国は宅地造成等規制法を改正し、盛土造成の規制強化の動きがある。これを注視するとともに、三田市土地の埋立て等の規制に関する条例の改正等を含め、指導及び監視体制の整備を図る。	100%	A	審査指導課	
ライフライン・廃棄	水道施設の耐震化等	13	三田市水道事業管路耐震	配水管耐震化 管継手補強金具設置計画では R8年度まで完了予定	43%	53%	62%	72%	81%	・配水管老朽化に伴う布設替え工事を優先させたため、管継手補強金具設置は、後年施工とした。 R4年度に早期の工事発注をし、所期の計画どおりとする。 ・避難所や病院といった重要施設等への配水管耐震化箇所を抽出し、R4年度工事の予算化が図れた。	・管継手補強金具設置は、R8年度まで継続実施する。 ・R4年度から重要施設等への配水管耐震化の拡充を進める。	0%	D	上水道課
					43%	43%								
	14	三田市水道事業老朽管更新	配水管更新 R4年度完了予定	90%	99%	100%			R3年度第4四半期に管材塗料メーカーの不適切行為で諸資材の出荷制限により、一部の工事において工期が取れなくなったため、後年施工とした。R4年度に早期の工事発注をし、所期の計画どおりとする。	・H25年度からの老朽管更新計画は、R4年度で完了となる。 ・R5年度からは、漏水調査等の維持管理業務に合わせ老朽管を更新し、配水管の保全を図る。	60%	B	上水道課	
				90%	95.4%									
	15	公共下水道	浸水対策(天神地区)	70%	100%				天神地区の浸水対策工事をR3年5月に完了した。	今後も、市街地浸水要対策箇所における雨水排水施設の整備を推進する。	100%	A	下水道課	
				70%	100%									
16	公共下水道	下水道管路耐震補強等(伏越室全22基) R6までに耐震化実施数2基	0%	0%	0%	75%	100%	R2年度に実施した耐震診断結果を反映し、事業の前段となる下水道総合地震対策計画の変更を行った。	下水道総合地震対策計画に基づき、R4年度に2基の詳細設計、R5、6年度にそれぞれ1基の工事を実施する。	—	—	下水道課		
			0% (未着手)	0% (未着手)										

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6					
水 道 施 設 の 機 能 保 全	17	農業集落排水・コミュニティプラント	浄化センター耐水化 R6年までに3箇所実施	0%	0%	30%	60%	100%	1箇所の詳細設計を実施している。	R4年度に1箇所の工事を実施する。 他2箇所についても、順次、詳細設計及び工事を実施する。	—	—	下水道課
				0% (未着手)	0% (未着手)								
	18	公共下水道・農業集落排水・コミュニティプラント	マンホールポンプ非常用電源確保(全72施設) 非常用電源接続可能マンホール数16施設	8%	31%	54%	77%	100%	2施設の工事をR3年6月に完了するとともに、R4年1月から6施設の工事に着手している。	R4年度に現在実施中の6施設の工事を完了するとともに、次の4施設の工事を進める。他4施設についても、順次、工事を実施する。	22%	C	下水道課
			8%	13%									
	19	公共下水道・農業集落排水・コミュニティプラント	非常時対応訓練下水道BCP見直し等	実施	実施				下水道BCPIに基づく非常時対応訓練を1回実施し、対応力向上に努めた。	今後も年1回の非常時対応訓練を実施することにより、対応力向上並びに下水道BCPの見直しを図る。	100%	A	下水道課
保 健 ・ 医 療	20	市民病院における備蓄	<p>医薬品・医療ガス・食料・飲料水・個人防護具等 【医薬品】 災害時超急性期における必須医薬品リスト(日本災害医学会)参考</p> <p>【医療ガス】 ①医療用液化酸素(配管にて院内に供給)→満タン時4,500kg(約1か月分) ②酸素ボンベ ※①のバックアップ用→7,000L×20本(約1日分) ③酸素ボンベ ※院内各所に配置→500L×110本 ※通常対応分</p> <p>【食料・飲料水】 ①患者用 3食×3日分 ②職員用 3食×3日分</p> <p>【個人防護具】 3か月分 ①サージカルマスク 45,000枚 ②N95マスク 3,600枚 ③プラスチックガウン 2,500枚 ④プラスチック手袋 (S) 265,500枚 (M) 174,500枚 ⑤プラスチックエプロン 20,250枚 ⑥フェイスシールド 1,400枚 ⑦ソフトキャップ 9,600枚</p>	<p>【医薬品】 7日間分あり</p> <p>【医療ガス】 7日間分あり</p> <p>【食料・飲料水】 職員用は未備蓄</p> <p>【個人防護具】 手袋 10%、N95マスク 30%、キャップ 70% ※その他は備蓄済</p>	<p>【医薬品】 7日間分あり</p> <p>【医療ガス】 7日間分あり</p> <p>【食料・飲料水】 職員用は未備蓄</p> <p>【個人防護具】 手袋 27%、キャップ 70% ※その他は備蓄済</p>				N95マスク及び職員用の食料・飲料水の備蓄を完了した。	未済の備蓄品についても計画的に進める。	74%	B	市民病院

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課	
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6						
	21	指導救命士の養成	指導救命士の計画的な養成 7名の指導救命士を養成、配置し 救急隊のレベルアップを図る。	25%	44%	63%	81%	100%	令和3年度 1名養成 (現在指導救命士4名)	今後も計画的に養成する。	168%	A	消防本部	
情報通信	情報通信手段の確保	22	防災行政無線の運用	防災行政無線の適切な運用及び 管理 親局・拡声子局51基、半固定式 無線機29局の適正管理	保守点検 の実施	保守点検 の実施				防災行政無線の保守点検を実施	R4バッテリー交換の実施 引き続き適切な運用を継続する。	100%	A	危機管理課
		23	衛星電話の確保運用	孤立のおそれのある地区への衛 生電話の配置・運用 末吉、波豆川、母子地区の衛星 電話の運用	適正管理 の実施	適正管理 の実施				衛生電話の運用実績なし	今後も衛生電話の運用を継続。	100%	A	危機管理課
		24	さんだ防災防犯メールの運用	メール登録者に防災防犯情報を 発信 R6年度登録者18,000人	96%	97%	98%	99%	100%	メール登録者は減少傾向 LINEでの防災情報発信を開始	様々な機会をとらえ啓発を実施する。今後、防災 ネット・LINEを含めて評価する。	-200%	D	危機管理課
産業	農業等	25	有害鳥獣防除対策事業	防除柵設置	5,758m	3,764m				野生鳥獣による農作物被害を防ぐため、有害鳥獣 捕獲、防除柵設置等の地域による獣害対策の支援 を行い、3月31日完了予定である。	令和4年度も引き続き、防除柵設置等の支援に努 める。	100%	A	農村再生課
基幹道路の整備		26	市道下相野広野線	現道拡幅・バイパス L=1000m	56%	67%	78%	89%	100%	計画的に工事施行を行った。	引き続き関係機関と協議を行い、事業進捗に努め る。	182%	A	道路河川課
					56%	76%								
		27	市道三輪香下線	現道拡幅 L=300m	3%	27%	52%	76%	100%	R3年度は、橋梁修正設計及び用地測量を実施し た。	引き続き関係機関と協議を行い、事業進捗に努め る。	67%	B	道路河川課
3%	19%													
28	市道清楽寺尼子線	現道拡幅・バイパス L=1400m	88%	91%	94%	97%	100%	計画的に工事施行を行った。	引き続き関係機関と協議を行い、事業進捗に努め る。	100%	A	道路河川課		
			88% (1140m)	91%										

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6					
交通・物流	29	市道三輪山田線	現道拡幅 L=50m	0%	25%	50%	75%	100%	R3年度は事業未着手		0%	D	道路河川課
				0% (未着工)	0% (未着手)								
	30	市道新三田駅前東線	駅前広場整備 A=4000㎡	89%	100%				当初計画通り駅前広場整備が完了し、整備率が100%となった。		100%	A	都市整備課
				89%	100%								
	31	市道北摂中央3号線 [えるむ橋]	耐震対策 L=95m (R8完成予定)	7%	23%	38%	54%	69%	計画的に耐震化工事の施行を行った。	今後も引き続き計画的な発注に努める。	144%	A	道路河川課
				7%	30%								
	32	市道三輪川除武庫川線 [御殿橋]	耐震対策 L=63m	0%	17%	33%	50%	67%	耐震化工事の詳細設計を行った。	R4以降は耐震化工事を施行するため、関係機関を協議を行い、計画的な工事発注に努める。	165%	A	道路河川課
				0% (未着手)	28%								
	33	市道香下山田線	落石対策等 L=190mのバイパス工事	14%	36%	57%	79%	100%	R3年度は、工法選定等の検討業務を行った。	R4年度に実施設計、R5年度から対策工事を施行する。	23%	C	道路河川課
				14%	19%								
34	三田市無電柱化推進計画の策定	計画策定 緊急輸送道路等の無電柱化計画	0%	25%	50%	75%	100%			0%	D	道路河川課	
			0% (未着手)	0% (未着手)									
35	公共施設の保全	公共施設の計画的な保全 R2年策定の「三田市公共施設個別施設計画」に則り、計画的な保全を進める。	28件	8件				令和3年度に予定していた計画的な保全等に係る工事は、概ね計画通りに実施できている。	令和4年度においても個別施設計画に則った工事を予定しており、施設の保全に向けて取り組んでいく。	100%	A	公共施設マネジメント推進課	
36	救急・消防車両等の更新	緊急消防援助隊登録車両等の更新 6年度までに7台の車両を更新する	29%	47%	65%	82%	100%	令和2年度 救急車 2台更新配備済 令和3年度 15M級はしご車 1台更新配備済	車両更新計画に基づき計画的に予算要求を実施する。令和4年度に救急車及びポンプ車 2台更新予定	78%	B	消防本部	
			29%	43%									

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課		
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6							
行政機能	消防対応力の強化	37	消防緊急情報システムの更新	消防指令システム(119番通報)更新 令和8年4月1日の新システム稼働に向けて仮契約を結んだ指令システムメーカーと詳細を調整する	3%	19%	35%	51%	68%	本部内において、指令台更新計画に基づき実施	阪神間を含む他市消防の指令更新状況を調べる。国の政策を注視する。	44%	C	消防本部	
					3%	10%									
		38	消防通信施設の更新	消防指令設備の更新 R8年度更新予定	3%	19%	35%	51%	68%	本部内において、指令台更新計画に基づき実施	阪神間を含む他市消防の指令更新状況を調べる。国の政策を注視する。	44%	C	消防本部	
					3%	10%									
39	消防団車両の更新	団車両の計画的な更新 R2～R6年度の更新予定なし	0台	0台						—	—	消防本部			
40	消防団器具庫の更新・改修	老朽化施設の計画的な更新・改修 3施設の更新(第5分団、第3分団、第1分団)	0%	25%	50%	75%	100%	第5分団器具庫更新完了し運用開始(R3年9月)	更新計画に基づき計画的に予算要求を実施する。令和4年度に第3分団器具庫建設予定	132%	A	消防本部			
			0%	33%											
災害情報の伝達		41	ハザードマップさんの更新・配布	全市版・地区版の適正な更新及び配布	土砂災害特別警戒区域追記更新・配布	全市版の増刷				全市版を増刷	全市版・地域版を更新(避難情報等)する。	100%	A	危機管理課	
		42	Web版ハザードマップの運用	Web版の適切な更新	地図の更新・保守点検	保守点検の実施					保守点検の実施	引き続き保守点検を実施し、適切に運用する。	100%	A	危機管理課
43	地域版防災マップの策定支援	地域での作成支援 R6年までに45地区策定	77%	83%	89%	94%	100%	2地区(有馬富士地区・虫尾地区)作成	引き続き、地域に呼びかけを行い、積極的に作成にかけた取り組みを進める。	82%	B	危機管理課			
			77% (35地区)	82% (37地区)											
44	防災重点ため池マップの公表	適切に更新 R6年度進捗50%達成	10%	20%	30%	40%	50%	年度更新	毎年度、必要に応じて更新予定	100%	A	農村再生課			
			10%	20%											

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課	
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6						
0	45	避難情報伝達手法の多重化	効果的な情報伝達手段の構築 R6年度末までに防災行政、SNS配信、メール、自動音声の配信	防災行政 無線・メール	LINEでの 情報発信 を開始					LINEでの情報発信を開始した。	HPの更新にあわせ防災のページを充実する。 複数メディア一斉送信システムを導入し、避難情報等の情報発信の迅速化を図る。	100%	A	危機管理課
	46	災害情報の多言語化	災害情報伝達の多言語化を促進 ハザードマップさんの多言語化 R6までに4言語対応	英語・中国語	英語・中国語					新たな言語表記の追加なし	必要に応じ、言語を選定、マップの表記化を検討する。	50%	C	危機管理課
	47	災害情報システム運用	避難情報の発令等適切な運用	避難行動 要支援者 マップ作成・保守点検	避難行動 要支援者 マップ作成・保守点検					避難情報の発令実績なし	複数メディア一斉送信システムを活用した迅速な発令。	100%	A	危機管理課
	48	電源対策の充実	蓄電池・非常用発電機 の確保等 R6年までに180基の発電機備蓄	発電機106基(ガソリン式38基、カセットボンベ式68基)	購入なし					発電機の購入なし	今後、予算状況等を考慮しながら整備を進める。	58%	C	危機管理課
	49	避難所Wi-Fiの整備	Wi-Fi環境の整備 指定避難所37ヶ所のWi-Fi環境整備	22% (8箇所整備済み)	22%	42%	61%	81%	100%	整備なし	今後、予算状況等を考慮しながら整備を進める。	0%	D	危機管理課
	50	防災備蓄の充実	食料・飲料・簡易ベッド・間仕切り他	間仕切り200個 簡易ベッド85個 その他食料更新	食料等の更新					期限満了の食料の更新	今後も計画的に更新を実施	100%	A	危機管理課
	51	マンホールトイレの整備	マンホールトイレ新設 R6までに指定避難所におけるマンホールトイレ整備10箇所	20% (2箇所)	20%	40%	60%	80%	100%	R3年10月に2箇所の整備を完了した。	R4年度に3箇所の詳細設計及び3箇所の整備工事を実施する。	100%	A	下水道課

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の実績内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課	
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6						
災害時要援護者への支援	52	心のケア	被災者等の心のケア	0人 (災害事例なし)	0人 (災害事例なし)					災害事例なし 兵庫県弁護士会と被災者支援の協定締結	今後も災害時の被災者ケアの取り組みを続ける。	—	—	危機管理課
	53	避難行動要支援者名簿の作成及び地域等との共有	避難行動要支援者名簿の作成、地域との共有 全自治会との名簿共有(179区・自治会)	98%	100%					区・自治会との共有は100%	今後、連合自治会未加入の団体との共有を進める。	100%	A	危機管理課
				98%	100%									
	54	避難行動要支援者個別支援計画の策定支援	避難行動要支援者名簿に記載された要支援者ごとの支援計画を策定 R6年度までに50地区で作成	11地区	20地区	30地区	40地区	50地区	プロジェクトチームを立ち上げ、災害リスクの高い地区(土砂災害警戒区域)に居住の方(245名)を優先に作成を進める。(策定希望者:129名)	災害リスクの高い地区(土砂災害警戒区域)に居住の方(245名)を優先に作成を進める。	0%	D	危機管理課	
				11地区	11地区									
55	マイ避難プランの策定支援	マイ避難カードの普及促進 (R6年度までに10地区で策定)	3地区	4地区	6地区	8地区	10地区	地域版防災マップ作成と同時にマイ避難カードの作成の取り組みを実施(有馬富士区・尼寺区)	引き続きマイ避難カードの作成の取り組みを進める。	200%	A	危機管理課		
			3地区	5地区(+2地区)										
地域防災力の強化	防災訓練	56	市総合防災訓練	避難所となる各小学校を開催会場とし実施	本庄小学校	ゆりのき台小学校				ゆりのき台小学校で実施	フラワータウン地区で実施予定	100%	A	危機管理課
		57	地域防災訓練	訓練支援(講師派遣・経費の補助他) 地域防災訓練の実施	訓練実施8地区	訓練実施(補助金支給4地区)				訓練補助(4地区) (波豆川、あかしあ台、けやき台、サンディパークス)	引き続き地域防災訓練に対する支援を継続する。	100%	A	危機管理課
		58	外国人防災訓練	国際交流協会と連携した外国人を対象とした防災訓練の実施	動画配信	実施				コロナ過により訓練開催は未定(2月現在)	国際交流協会等と連携し訓練を実施する。	100%	A	危機管理課
	59	自主防災組織の支援	新規設立・訓練支援 自主防災組織結成率90%(全世帯数に対する結成世帯数)	79%	82%	85%	88%	90%	新たな結成は無し	引き続き各地区に結成の呼びかけを継続する。	0%	D	危機管理課	

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課	
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6						
織への支援	60	さんだ防災リーダーの会との連携	活動支援 さんだ防災リーダーの会と連携し地域等の防災活動を支援推進 R6年度までに地域版防災マップ作成連携10地区(2地区×5年間)	20%	40%	60%	80%	100%	地域版防災マップ作成2地区(有馬富士区・尼寺区)	引き続き、地域に呼びかけを行い、積極的に作成に向けた取り組みを進める。	100%	A	危機管理課	
	61	社会福祉協議会との連携	災害時における社会福祉協議会と連携(災害ボランティア受入等)	0件 (対象案件なし)	0件 (対象案件なし)									災害実績なしのためボランティア受け入れも実績なし。
人材育成	人材の確保・	62	関西広域連合等災害復旧支援派遣	応急的に必要な救助を行うため職員を派遣	0件 (対象案件なし)	0件 (対象案件なし)				対象案件なし	救助が必要な案件があれば、適切に職員の派遣を行う。	—	—	人事課
		63	学生災害ボランティア活動支援	市内に学舎を有する、大学、高等学校、専門学校が実施する被災地支援ボランティア活動の経費の一部を補助	0件 (対象案件なし)	0件 (対象案件なし)				該当する災害案件はなかった。	案件があった場合は支援していく	—	—	危機管理課
社会基盤施設	老	64	市道橋梁	橋梁修繕 三田市橋梁修繕計画に基づきR6年度までに136橋の橋梁修繕を行う	56%	67%	78%	89%	100%	計画的に橋梁修繕工事の施工を行った。	今後も引き続き計画的な発注に努める。	109%	A	道路河川課
				56% (76橋)	68% (93橋)									
		65	市道	舗装修繕 三田市舗装修繕計画に基づきR6年度までにL=2400mの舗装修繕を行う	20%	40%	60%	80%	100%	舗装修繕工事の施工を行った。	今後も引き続き計画的な発注に努める。	105%	A	道路河川課
66	新三田駅前駐車場	大規模修繕 R4照明・空調改修予定	未着手	未着手					修繕の必要な施設を精査し、計画的な修繕を実施する。	—	—	道路河川課		

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課	
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6						
朽化対策	の老朽化対策	67	都市公園	公園施設の更新等 目標値=30百万円×5年=150百万円投資	16%	40%	60%	80%	100%	社会資本総合整備計画に基づき遊具の更新を実施した。	今後も社会資本総合整備計画に基づき、公園施設の更新等を実施する。	83%	B	公園みどり課
					16%	36%								
		68	公共下水道・農業集落排水・コミュニティプラント	下水道施設改築更新等 農業集落排水施設の老朽化対策 実施箇所数:R6年までに3箇所	0%	0%	30%	60%	100%	1箇所の詳細設計を実施している。	R4年度に1箇所の工事を実施する。 他2箇所についても、順次、詳細設計及び工事を実施する。	—	—	下水道課
69	浄化槽	浄化槽台帳整備 合併浄化槽設置促進 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換:R6までに5基(年1基×5年)	20%	40%	60%	80%	100%	合併処理浄化槽設置補助制度を設けており、県及び指定検査機関とも連携して啓発に努めているが、今年度は実施がなかった。	今後も、県及び指定検査機関と連携し、転換を促進する。	0%	D	下水道課		
			20% (1基)	20% (1基)										
広域連携・官民連携	広域連携	70	阪神7市1町合同防災訓練	合同防災訓練	参加	訓練開催なし				阪神間の訓練の開催なし	阪神間における合同防災訓練開催時には積極的に参加し、連携を図る。	—	—	危機管理課
		71	相互応援協定の推進	防災・水道・廃棄物等	0件	0件				災害実績なし	災害時には他自治体等と連携を図り対応を行う。	—	—	危機管理課
	72	災害時応援協定の推進	物資、資機材、技術等の支援に関する協定 物資、資機材、技術等の支援に関する協定を推進する(3協定×5年間=15協定増)	7%	30%	50%	80%	100%	資機材貸し出しに関する協定(7社) 物資(ユニットハウス等)の供給に関する協定(1社) 被災者支援に関する協定(兵庫県弁護士会)	今後も積極的に協定締結を推進する。	87%	B	危機管理課	
					7% (1協定)	27% (3協定)								

令和3年度三田市強靱化計画進捗状況表

施策分野	通番	強靱化を推進する主な事業		事業進捗状況					R3年度の取組内容と検証	今後の対策方針	評価値 (%)	評価	担当課
		事業(個所)名	事業概要(計画目標)	R2 (基準値)	R3	R4	R5	R6					

A	32
B	10
C	9
D	8
R4以降着手、又は災害発生時に実施する事業	13
計	72

